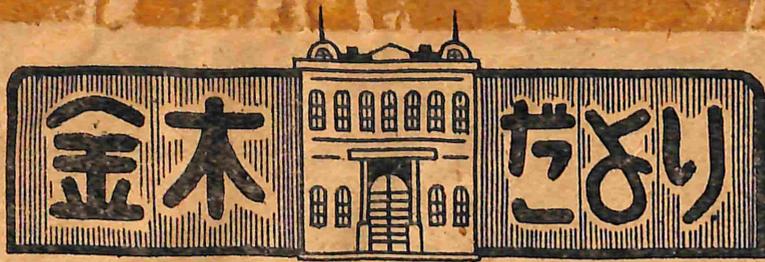


発行所 金木町役場
印刷所 東奥日報社
印刷局 印刷局

第二号



○ほんの少しの吸殻からも
油断大敵山を焼く
風の日は火入れをやめよう

山火防止の標語

私の抱負

一、建設五カ年計画の実行による理想郷の建設。
二、徹底した土地改良と開田計画の実行による農産物の増産および農村工業の振興。
三、資金導入による中小企業の振興。
四、青少年育成のための教育内容の充実。

30年度本豫算編成に着手

公約 町税滞納整理如何

総額七千八百万円前後か?

理想郷を建設すべく合併して新しい金木町が誕生してから既に二月を過ぎ、観桜会も間近にひかえ、何かと忙しい日々を送っている町当局では、去る二十日から本予算の編成に着手しているが、新町長の公約、すなわち建設五カ年計画の実行可能な予算を編成すべく目下ねじり鉢巻で頑張っている。本予算で最も難航を予想されているのは教育予算で、非公式ではあるが、当局で当初計画していた額よりも約四百万円増となっており、毎年頭詰の種となつてこの教育予算は、本年は公約実行にも大きな影響を与えるので、円満に解決するよう目下交渉中であるが、現在までの情報では明るい見通しがついたようである。

一、方針

町財政の現状を打破するため、町当局としては、町税滞納整理に重点を指向して努力するが、予算編成にあたっては、町税滞納の整理に明るい見通しがつくまでは建設五カ年計画に計上されてある事業費はもれなく、経常経費等、積極的に歳出の削減合理化を図られた。

二、編成要領

一、歳入に関する事項
【写真】金木川上流ダムの満水

一、歳入については、昭和二十九年度的実績を基礎とし、左記によりその額を見込むものとする。



二、補助金については昭和二十九年度的実績を基礎とし、左記によりその額を見込むものとする。

三、特別交付税は一応当初からの財源として考慮しないこと。

○その他の国庫補助金については昭和二十九年度的実績を基礎とし、自己の財力を考慮の上自主的な見地において定められた額を基礎として計上すること。

農業基盤に町発展

教育行政は内容充実に

金木町長 花田 一



過去四年間、旧金木町の町政を担当してまいりましたが、任期も最終の年である昨年の春、嘉瀬、喜良市との合併の気運がもたらされ、

において起債事業を選定すること。その他の収入についても右同様過大に見積らぬこと。

Table with 2 columns: Category (e.g., 男八夫, 女八夫) and Amount (e.g., 二八〇円, 三〇〇円).

ことほちろんのこと、あらゆる面で積極的に協力し、而して部分林の設定、村道開闢に尽力し、木材、薪材の採りつけの恩恵に浴するのが至当であると存じます。

時代の推移と、関係町村の良識ある判断と御協力を得て、三月一日農業生産を基礎に理想郷を建設すべく、新しい金木町が誕生し、その初代町長に浅学非才の私が選ばれましたことにつきましては感無量なるものがあります。

金木町観桜会 期間 五月 自1日(日) 至8日(日) 観桜会行事日程 5月1日(日曜日) 馬力大会 (前9時・馬場) 殉国慰霊祭前夜祭 (後7時・供養堂) 西北林団野球大会 5月2日(月曜日) 馬力大会 (前9時・馬場) 登山ばやし大会 (前10時・芦野公園) 殉国慰霊祭本祭 (前10時・供養堂) 5月3日(火曜日) 県下中学校選抜大会 (前9時・芦野グラウンド) 弘大音楽部演奏会 (前1回 金木小学校 後2回 供養堂) スクエアダンス 5月4日(水曜日) 歌、手踊大会 (前9時・演芸場) 撮影大会 (前10時・公園全域) 旧町村対抗記念綱引大会 (後1時・芦野グラウンド) 金木音頭踊大会 (後8時・供養堂前) 5月5日(木曜日) 消防協会金木支部管内定期連合観開式 (前8時・芦野グラウンド) 全国土佐犬闘技大会 仕掛花火大会 (後8時・登仙岬) 5月6日(金曜日) 黒石よされ節踊大会 (前10時・演芸場) 仮装行列 仕掛花火大会 (後8時・登仙岬) 5月7日(土曜日) 県下しし舞大会 (前10時・供養堂) 県下仮装行列大会 仕掛花火大会 (後8時・登仙岬) 5月8日(日曜日) 小、中、高リレーカーニバル (前9時・芦野グラウンド) 紙芝居大会 (弘前10時・演芸場) 盆踊大会

町会会社ス 工協 商光 木町観 木町鐵 金津弘 共催 後援

新町五カ年計画 (二)

都市計画適用三年後

理想は平和な田園の街

合併後三年目に都市計画法による都市建設に着手するよう認可手続をなす実施する。

三、農林省関係

①若木川合流部の促進を要する。
②各灌池の補強工事の援助を要する。
③国有林の払下げもしくは貸付するよう要する。
④国有林の払下げもしくは貸付するよう要する。
⑤県立中央病院分院を設置するよう要する。
⑥県立中央病院分院を設置するよう要する。
⑦県立中央病院分院を設置するよう要する。
⑧県立中央病院分院を設置するよう要する。

四、郵政省関係

①五所川原電報電話局と連繫をとり、電話機の増設可能になるよう施設の拡充を要する。
②小田川の局部改修及び同上流々△建設による開田事業として県営工事の実施を要する。
③鹿之子川及び相の股上流の温水池工事の促進するよう要する。
④大沢川の砂防工事の促進を要する。
⑤味噌ヶ谷にダムを新設し、二ノ沢溜池及び清久溜池の干拓工事を県営で実施することを要する。

五、関係関係

①関係農民多年の念願であった浮洲地区揚排水ポンプ事業は、町長以下関係者の努力が報われ、二千九百九十九年九月から土地改良区設立の準備にかり、本年三月二日金木町土地改良区が認可になり、この改良区が事業主体となつたのであるが、二十九年度は金木地区の排水機及び電気設備として四百二十五万円が認められ、本年一月から着手し、現在排水機の一部が調製、四月末には完成の見込である。昭和三十一年度には二百四十四万五千円、昭和三十二年度は二百四十四万五千円、昭和三十三年度は二百四十四万五千円、昭和三十四年度には残額が認められる予定で、これが完成の暁には、関係地区年間約九〇〇石以上の増収が見込まれて、労働力面では夜間の水引も解消されることになつて、関係農民からは非常に期待されている。

○受益地域 金木地区、浮洲地区、嘉瀬地区、萩元、駒留、豊後野、各地区

各種使用料・手数料一覽表

種類	区分	料率	備考
公費	夜間	八〇〇円	昼間：自午前八時半至午後五時 夜間：自午後五時至午後十時 但し昼間使用に際して午前のみ使用の場合は半額とする
	第一種	一、五〇〇円	
住宅	第一種	六〇〇円	第一種：坪数九坪 第二種：坪数九坪 必要は各自負担とする。
	第二種	六〇〇円	
火葬	本町町民	一人に付一五〇円	本町町民 一人に付一〇〇円 市外住民 一人に付一〇〇円 市外住民 一人に付一〇〇円
	市外住民	一人に付一〇〇円	
葬場	本町町民	一人に付一〇〇円	本町町民 一人に付一〇〇円 市外住民 一人に付一〇〇円 市外住民 一人に付一〇〇円
	市外住民	一人に付一〇〇円	
牛馬糞及び諸証明	一件	二〇円	牛馬糞及び諸証明 一件 二〇円 諸 関 税 一件 一〇円 戸 籍 一葉 三〇円 住民登録 一葉 三〇円
	一件	一〇円	

金木地区 土地改良区に期待

揚排水ポンプは31年に完成

要請事項

一、建設省関係

①官営住宅の建設促進を要する。
②、関係関係

①関係農民多年の念願であった浮洲地区揚排水ポンプ事業は、町長以下関係者の努力が報われ、二千九百九十九年九月から土地改良区設立の準備にかり、本年三月二日金木町土地改良区が認可になり、この改良区が事業主体となつたのであるが、二十九年度は金木地区の排水機及び電気設備として四百二十五万円が認められ、本年一月から着手し、現在排水機の一部が調製、四月末には完成の見込である。昭和三十一年度には二百四十四万五千円、昭和三十二年度は二百四十四万五千円、昭和三十三年度は二百四十四万五千円、昭和三十四年度には残額が認められる予定で、これが完成の暁には、関係地区年間約九〇〇石以上の増収が見込まれて、労働力面では夜間の水引も解消されることになつて、関係農民からは非常に期待されている。

○受益地域 金木地区、浮洲地区、嘉瀬地区、萩元、駒留、豊後野、各地区

合併で変わった字名

従来からの名称	新町の名称
北津郡金木町大字一田の名称	北津郡金木町大字嘉瀬字雲雀野
北津郡嘉瀬村大字嘉瀬字雲雀野	北津郡金木町大字嘉瀬字雲雀野
字端山崎	字端山崎
字上端山崎	字上端山崎
字秋元	字秋元
字上秋元	字上秋元
字駒留	字駒留
字東嘉瀬山	字東嘉瀬山
字西嘉瀬山	字西嘉瀬山
字中柏木字鏡石	字中柏木字鏡石
字不動野	字不動野
大字長富字鏡石	大字長富字鏡石
字二之沢	字二之沢
字竹崎	字竹崎
字飯詰川より南	字飯詰川より南
字中道より南	字中道より南
字中放より北	字中放より北
北津郡嘉瀬市村字千知	北津郡嘉瀬市村字千知
字坂	字坂
字富田	字富田
字中富田	字中富田
字弓矢形	字弓矢形
字桔梗野	字桔梗野
字新千刈	字新千刈
字新富田	字新富田
字新富田	字新富田
字声ヶ沢	字声ヶ沢
字鹿留	字鹿留
字相々山	字相々山
字蔵助平	字蔵助平
字嘉瀬市山	字嘉瀬市山
字小田川山	字小田川山

町民の所得状況調

区分	金	木	嘉	瀬	喜	市	戸	敷
農業	九九、〇〇〇	九九、三八九	九四、五六六	三四六	九、〇〇〇	七、五八〇	五、〇四一	二二二
商業	八、〇〇〇	四、九七五	三、六〇〇	二五	二四、五三〇	一八、六〇〇	一一、二〇〇	一四〇
労働者	一四〇、五三〇	一三〇、五四四	五四四	四〇一	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
その他	一四〇、五三〇	一三〇、五四四	五四四	四〇一	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇

金木町長選挙結果

投票区	金木	嘉瀬	喜市	戸敷	計
投票者数	三二	三〇	三三	二六	一二二
無効投票率	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇
有効投票率	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
候補者数	二	二	二	二	八
投票率	〇・九三	〇・九六	〇・九七	〇・九八	〇・九六

あしあと

- 三月一日 開庁式、町村合併記念式典
- 三月二日 合併記念連合消防演習
- 三月三日 合併記念式典
- 三月四日 彌生会母子福祉会発表会
- 三月七日 保育所の役員会
- 三月九日 被爆者慰問米事務打合せ
- 三月十日 所得申告説明会、農事講習
- 三月十一日 第一回臨時町議会第一日
- 三月十二日 同第二日
- 三月十四日 同第三日、教育委員
- 三月十五日 元町長中谷新吉郎氏の告
- 三月十六日 農事講習会
- 三月十七日 選挙管理委員会組織会
- 三月十八日 町長職務執行者辞任挨拶

外輪惣五郎、吉田敏雄(以上八十八歳) 小松平内、木下勝三郎、金沢岩蔵、鳴海勝義、沢田茂、須崎梅太郎、鳴海大次郎、山中正津、今賀吉、鳴海亀太郎、鳴海豊吉、沢田定義、神島三吾、鳴海喜二郎、土岐繁美(以上七十一名)

嘉瀬地区 沢田繁雄、鳴海金四郎、伊藤定一、山中政太郎、鳴海隆四郎、原田喜

町長選挙結果

選挙日四月七日

投票区 金木 嘉瀬 喜市 戸敷 計

投票者数 三二 三〇 三三 二六 一二二

無効投票率 〇・〇 〇・〇 〇・〇 〇・〇 〇・〇

有効投票率 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

候補者数 二 二 二 二 八

投票率 〇・九三 〇・九六 〇・九七 〇・九八 〇・九六

人工交配で結実促進

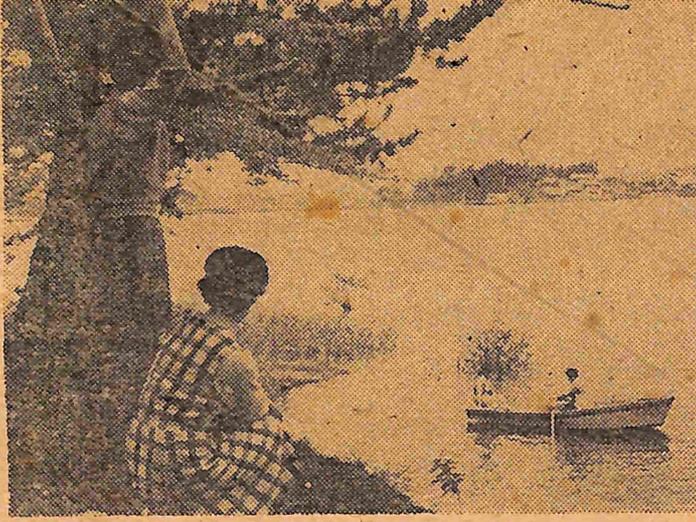
被害果は早期に摘果

果は五月のリンゴ指導 指導要領事項を次のように発表した。一、五月の気温は全般に変動多く、低目の見込み。上旬前半と中旬、下旬の半はほとんどに低温が予想され中旬では一時的に強い晩霜の不安がある。また下旬から梅雨のはじりが現われ下旬ごろ一時多くなるという。

「青森県農務所」したがってカラマツ、モニアア病の多発が予想されるので「人工交配」がもっとも大事な作業となり、モニアア対策として落花直後のモニアア進行をみて昨年より失敗をくり返さぬよう「被害果の早期摘果」が必要である。

二、モニアア病には開花中の天候不順から守るため人工交配をして百日倍石炭酸混合剤の散布が必要で、早く摘果の多発は被害果の早期摘果、早く摘果の被害果は、早期摘果などはできるだけ共同作業を進むべきである。

三、開花中の天候不順のため虫媒により受精するリンゴはぜひ人工的な交配をし、他方開花直前のバ



リンゴの人工交配に用いる花筒を手にする農業者。背景には開花中のリンゴ木が見える。

ラチオン剤の使用は慎んで、害虫八刃を百倍硫黄鉄合剤のなかに加用し散布してD・D・Tを加用の方が効果的としても寄生蜂などの関係からやはり硫黄鉄合剤がよい。赤タニは発芽後孵化し雑葉時代から十月初めにかけ七八回の世代で害を与える。大体五月十日ごろから孵化が多くなり、こ

れに二世帯のもので早いものは五月中旬から始め五月下旬から一般圃場に産卵し夏季の大被害となるからいまのうちにはコロマイト(二千倍) サツラン(千五百倍) ニトラン(同) など薬剤を散布する。

六、尿素の葉面散布は第一回として芽生直前、二回は落花直後、次に第三回落花後の散布は袋掛直前の散布で終る。これには石灰硫黄剤のなかに混合して散布するようにし効果をおよぼすために一斗当り混合量を水まししないで一斗当り十斗加用を厳守するのがカンジ

麦踏みは禁ず

県、霜害対策を指示

去る十九、二十日県南地方に相当強い降霜をみて、ナタネがかなり被害を受けたが、県は天気予報から五月中旬ごろまでにまた一時晩霜の襲うことを懸念し霜害対策として二十一日各地農務普及事務所へ次の指示をした。

△麦類 現在の生育は幼穂長一ミリ以内で幼穂が土中にあるから先の霜害で幼穂まで凍害をうけた

芦野公園中心に

五月一日〜八日の観桜会

芦野公園は桜の名所として有名であるが、今年には町村合併を記念して金木町、同商工会、同観光協会共催で、来る五月一日から八日まで観桜会を開くことになったが、今年こそは皆様の御期待にそうよ

ら七月十五日(金)まで

①第一回入隊を希望する者は、必ず五月二十日までに、志願書を同票の希望試験場欄に「第一回希望地」を記入して当町役場に提出すること。この場合でも志願者の状況により、受験人員を制限して第二回試験場に変更されることあるから志願書なるべく早く提出されたい。また第一回試験合格者でも都合により第二回入隊に変更されることある。

②第二回入隊を希望する者は、五月二十日までに志願書を提出しても、第二回試験に指定される予定である。

③志願手續 志願者は当町役場から志願書 部を受け取り、これを

議案報告

第一回臨時町議会

- 第一日(三月十一日) 開会時刻 午前十一時三十分 出席議員数 五十五名
- 可決議案次の通りである
- ①仮議長 野宮平助(鶴岡賛成)
- ②正議長投票の結果 二十八票 山中 与七(旧嘉瀬)
- ③副議長投票の結果 二十八票 田中 勇吉(旧金木)
- ④副議長投票の結果 二十九票 米谷九郎(旧喜良市)
- ⑤議席決定 一票 無効
- ⑥議席決定 一票 無効
- ⑦議席決定 一票 無効
- ⑧議席決定 一票 無効
- ⑨議席決定 一票 無効
- ⑩議席決定 一票 無効

第二回臨時町議会

- 第二日(三月十七日) 開会時刻 午前十一時十分 出席議員数 五十一名
- 可決議案次の通り
- ①町議会議長選挙の件
- ②町議事管理委員会委員選挙の件
- ③石 補充員選挙の件
- ④石 補充員選挙の件
- ⑤石 補充員選挙の件
- ⑥石 補充員選挙の件
- ⑦石 補充員選挙の件
- ⑧石 補充員選挙の件
- ⑨石 補充員選挙の件
- ⑩石 補充員選挙の件

町営住宅 貯木場内の三カ所

近く十五戸完成

天候やいろいろな事情で、着工が遅かった町営住宅は、工事が順調にはかどり、近く完成する予定になつていますが、建築場所は次の通りである。

第一種住宅(十一戸) 五戸

第二種住宅(九戸) 五戸

川島湯の川

金庫事務取扱者指定の件

- ①金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ②金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ③金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ④金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑤金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑥金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑦金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑧金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑨金庫事務取扱者指定の件(原案可決)
- ⑩金庫事務取扱者指定の件(原案可決)

金木春秋

あちこちの噂がとけ始めて田畑の土肌があらわに見え始めた。卒業生を送り出すのに賑わっている。義務教育を終えたものはともかくとして、高等学校から実社会の荒波に乗り出す卒業生には彼らの卒業証書が直ちに世間の注視の的になることはいかたがなしである。

▽金木高校でもこの春七十余名の卒業生を送り出した。だが、この中には初の夜間の卒業生が十九名含まれているが、少数の人員だけに彼らが初志を貫いたその努力は大きくかわられて然るべきである。

山の木こりや、真面目な百姓、忠実な会社員が彼らのほとんどを占めているが、都会の夜学はともかく、一里余の道の悪い野合は四年間以上も通いとおたがたに、人知らず辛苦をなめたついでに、人生にヒリヒリと打つたことには敬意を表さねばなるまい。

△△△のような勤労学生のために地元の金木高校の存在は大きく呼びよつてくるものであるが、今や北都一帯の発展を遂げているのはよるこぼさるべきである。学問即ち生産に直結した教育はそのまま卒業生にとっては、その後の世の術として、そこで培われた力を郷土の発展のために発揮しなければならぬわけである。

自衛官志願者受付

五月二日から七月十五日まで

一、願望資格

①年齢 昭和五年七月一日から昭和十二年七月一日までに生れた心身健全な男子で、原則として独身者

②学力 新制中学校卒業程度以上の学力を有する者

③身体検査基準 身長一五五種以上、胸囲おむね身長長の二分の一以上、体重は四八種以上の者、眼鏡、弁色刀等については役場に問合せのこと

④次のいずれの事項にも該当しない者

ア、日本に国籍のない者

イ、禁治産者及び準禁治産者

ウ、禁固以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、または執行を受けることなくなるまでの者

エ、法令の規定による懲戒免職の処分の日から二年を経過しない者

オ、日本国憲法、またはそのもとに成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはそれに加入した者

二、採用予定人員及び採用予定期

①人員 二等陸士約六、〇〇〇名

②二等海士約一、〇〇〇名、二等空士約一、〇〇〇名

③入隊

第一回入隊 十月下旬

第二回入隊 十月下旬

第三回入隊 十月下旬

三、受付期間 五月二日(月)から七月十五日(金)まで